

海の森化粧水の使用目的は

—素肌そのものの状態を良くし、なりたい肌にする—

多くの化粧水の使用目的は、単に肌を湿らせるための水分補給です。水分を角質層にたっぷり与えて湿らせますが、その効果はあくまで一時的で、応急処置として有用です。しかし、素肌の健康を維持・回復させるための製品ではありません。

一方、「海森水」の使用目的は皮膚バリアの修復・強化です。「海森水」はリノール酸を含有する合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品で、リノール酸が素肌に浸透し、皮膚バリアの要である細胞間脂質のラメラ構造の脂質層のセラミドと結合し、アシルセラミドを形成します。アシルセラミドが、水分蒸散・異物侵入防止というバリア機能を果たしています。

そのバリア機能を「海森水」が改善・強化することで、素肌の健康を保ち、トラブルを防ぎ、自然な美しさを引き出し、素肌そのものの状態を良くし、カスタマイズされた「なりたい肌」を実現させます。

なお、「海森水」はエマルジョン化粧品ですが、乳液やクリーム、美容液などのエマルジョン化粧品はそれぞれの使用目的を達成するために、単に肌に油分と水分を同時に補給することを目的とした製品ですが、「海森水」はその使用目的を達成するために、皮膚バリアの要細胞間脂質のラメラ構造の脂質層に必要な油分「リノール酸」と水分を同時に補給することを目的とした製品です。

この違いが、使用目的の違いになります。乳液、クリーム、美容液などのスキンケア製品の使用目的は「素肌をより美しく見せるため」となり、「海森水」の使用目的は、「素肌そのものの状態を良くし、カスタマイズされた「なりたい肌」を実現する」になるのです。